

2017 年 8 月 3 日
矢崎エナジーシステム株式会社

矢崎総業北海道販売株式会社の新社屋が完成

地域とともにある拠点を目指して

矢崎エナジーシステム株式会社(本社:東京都港区、社長:矢崎 航)の 100%子会社である矢崎総業北海道販売株式会社(本社:北海道札幌市、社長:野崎 健)の新社屋が完成し、8 月 3 日に竣工式を行いました。

本建て替は、旧社屋の耐震化を目的として 2014 年 11 月から着手し、2 階建ての事務所棟(延床面積 1,003 平方メートル)と 4 階建ての倉庫棟(延床面積 4,566 平方メートル)が新築されました。

[新社屋の特徴]

1. ドライブスルー方式の導入

お客様の大型トラックが敷地内で積荷・出荷をワンウェイで行えるドライブスルー方式を導入。この動線の整備により、お客様が快適で効率的な作業ができるようになりました。

また、トラックが周辺住宅地の市道を通らなくなるので、近隣住民の安全確保と騒音や待機車両を防止します。

2. 雪捨て場の提供

融雪槽を設置し、社屋周辺の雪の処理を自社で行なうとともに、近隣住民にも敷地内の雪捨て場を提供します。

また、建物周辺の雪庇落下による事故を防ぐため、屋上に雪庇切りを設置しました。

3. 災害発生時の一次退避場所として近隣住民に駐車場を開放

当社の LP ガスバルク貯槽ユニットを活用し、避難者に対してガスコンロによる炊き出しや発電機による電力の供給を行ないます。

[新拠点の概要]

名称	矢崎総業北海道販売株式会社
所在地	北海道札幌市豊平区福住 3 条 2 - 4 - 5
規模 ※ ※ 面積は小数点第一位を四捨五入	敷地面積 : 5,847 平方メートル
	建築面積 : 2,388 平方メートル
	延べ面積 : 5,569 平方メートル
	事務所棟延床面積 : 1,003 平方メートル (2 階建て) 倉庫棟延床面積 : 4,566 平方メートル (4 階建て)
着工、竣工	事務所棟 : 着工 2016 年 9 月 1 日、 竣工 2017 年 7 月 31 日
	倉庫棟 : 着工 2015 年 7 月 15 日、 竣工 2016 年 5 月 31 日
稼働日	2017 年 8 月 7 日



矢崎総業北海道販売株式会社の新社屋



積荷・出荷をワンウェイで行えるドライブスルー方式



大量の雪を処理できる融雪槽



LP ガスバルク貯槽ユニット

[矢崎総業北海道販売株式会社 新社屋 竣工式]

日 時：2017 年 8 月 3 日

午前 10 時 00 分～午後 12 時 40 分

場 所：神事 札幌市豊平区福住 3 条 2-4-5
矢崎総業北海道販売株式会社 新社屋内
(午前 10 時～午前 10 時 30 分)

直会 札幌市中央区北 5 条西 7-2-1
京王プラザホテル札幌 プラザホール
(午前 11 時 40 分～午後 12 時 40 分)

参列者：約 100 名

竣工式で矢崎総業株式会社会長の矢崎裕彦は「新社屋という器は完成しましたが、これから中身を充実させていかなければなりません。そのために、ご臨席の皆さまにはときに厳しく、ときにあたたかくご指導を賜りたいと存じます」と語りました。



施主挨拶をする矢崎裕彦

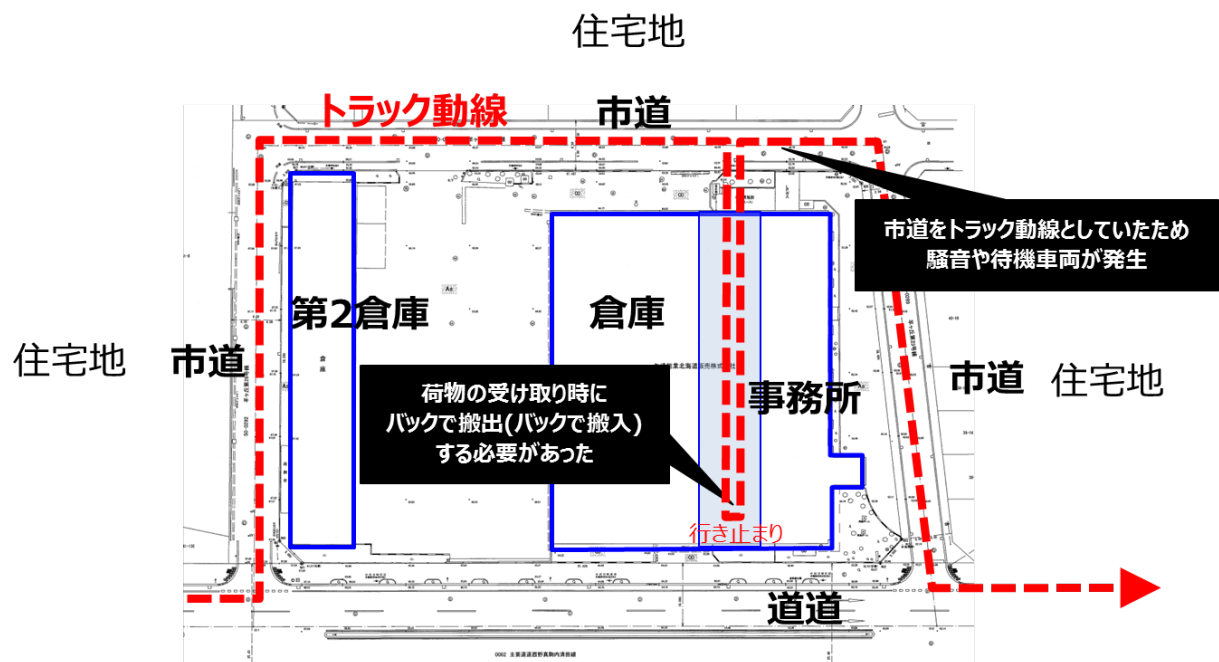
[矢崎総業北海道販売株式会社の歴史]

- 1954 年(昭和 29 年) 矢崎電線工業株式会社札幌支店として、札幌市中央区に設立
- 1967 年(昭和 42 年) 現在の札幌市豊平区福住に移転
- 1970 年(昭和 45 年) 矢崎総業株式会社札幌支社に改称
- 1999 年(平成 11 年) 矢崎総業株式会社の子会社として矢崎総業北海道販売株式会社を設立

以 上

[資料] 積荷・出荷をワンウェイで行えるドライブスルー方式

旧社屋



新社屋

